

議会だより

2022.11.1

長生村議会

検索



秋の小学校運動会



村の木「ラカンマキ」

議会定例会8月・9月会議

主な内容

- 定例会で決まったこと ————— 2P～
- 一般質問(6名) ————— 6P～

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の花「ハマヒルガオ」

議会定例会 8月会議

令和4年8月会議を、8月2日に開催しました。本会議では、議案1件、発議案1件が上程されました。

工事請負契約の変更を可決

議会定例会3月会議において、議会の議決を経た長生村立高根小学校屋内運動場改修工事の工事請負契約について、工事内容の変更にもない、契約を変更する必要があるため提案され可決しました。

議案第26号 工事請負契約の変更について

○現地精査の結果、判明した劣化状況への補修作業および材料調達などの追加変更により、754万9300円増額と工期が16日間延長されます。

変更前

1億830万8200円

変更後

1億1585万7500円



給食施設建設に関する調査研究特別委員会を設置

給食施設建設に関する調査研究特別委員会を設置しました。

村の進めている給食施設整備について、施設整備の内容や予算規模の妥当性について調査研究します。

議員全員で構成され、調査研究終了まで特別委員会として活動します。

委員長 門口 昭
副委員長 岡本 高直

議会定例会 9月会議

令和4年9月会議を、9月6日から8日までの3日間で開催しました。本会議では、認定5件、報告2件、同意2件、議案6件、発議案1件が上程されました。一般質問では6名の議員が村政を質しました。

令和3年度決算審査特別委員会を設置

令和3年度一般会計および4つの特別会計の決算認定が、監査委員の意見を付して上程されました。

議員による総括質疑を行い、のちに決算審査特別委員会が設置され、7名の委員が決まりました。

委員長 阿井 市郎
副委員長 小倉 利一
委員 石井 俊雄
委員 木嶋 晴一
委員 野口 康宏
委員 石川 博康
委員 諸岡 夏輝

なお、監査委員の意見書の概要は次のとおりです。

監査委員の意見要点

一般会計

村税については、収入済

るので、一層的確な予算の管理に努められたい。

国民健康保険特別会計

ここ数年、収入済額の減少が続いていたが、収入未済額の減少により徴収率は向上しており、さらなる徴収努力により収入未済額の減少に努められたい。

公共下水道事業特別会計

分担金及び負担金については、収入済額が増加し、収入未済額は減少しているが、事業への理解を得るために地道な努力を重ね、徴収率の向上に努められたい。使用料及び手数料と維持管理費との収支差については、減少しているが、より一層経営基盤の安定化に向けた取り組みに努められたい。

介護保険特別会計

過年度分については、徴

令和3年度決算 主要施策成果説明書 (抜粋)

事業	事業費 (千円)	事業内容
公民館跡地整備事業	236,923	長生村交流センター建設にともない閉館した中央公民館の建物を解体し、文化会館駐車場として整備
八積駅周辺環境整備事業	120,968	八積駅を村の中心拠点とし、すべての人が快適に暮らせる村の実現のため、八積駅周辺まちづくり基本計画に基づき実施
子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	163,084	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を対象に、高校3年生までの子ども1人につき10万円の臨時特別給付金を給付(年収960万円以上の世帯は除く)
防災行政無線の整備・充実事業	95,959	防災行政無線親局設備について、老朽化による機器更新と併せて、防災情報を迅速、確実に伝達できるよう複数のメディアから文字情報により同時発信を行うサービスの導入
母子保健事業	10,277	新規事業として、新生児聴覚スクリーニング検査助成および、産後の母体の疲労回復や専門職からの育児技術を取得することを目的とした、産後ケア事業を行った

収率が向上しているが、現年度分の徴収率は低下しているため、さらなる徴収努力により収入未済額の減少に努められたい。

後期高齢者医療特別会計
ここ数年、収入済額が増加し、令和3年度においては、収入未済額が減少しているが、引き続き、徴収努力により収入未済額の減少に努められたい。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ8545万9千円を追加し、予算総額を66億5111万円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎衛生費国庫負担金 910万8千円

コロナワクチン接種委託料に対する国の負担金が増額されたものです。

◎総務費国庫補助金 4829万3千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における原油価格・物価高騰対応分に対する交付金が増額されたものです。

◎農林水産業費県補助金 1057万2千円

今年度、新規就農される農業者3名の経営開始資金などに対する県の補助金が増額されたものです。

◎交通安全対策費 622万円

主な歳出

通学路において、カーブミラーの修繕、区画線などの路面標示の設置および車止めを設置するための安全施設設置工事を実施するため増額するものです。

◎予防費 1151万8千円

10月以降に実施するコロナワクチン接種に対する経費を増額するものです。

◎農業振興費 3757万2千円

農業者緊急支援事業として、燃料代、肥料、飼料代

などの経費に対し50万円を上限とし、10%を補助するためのものです。

◎商工費 2000万円

原油価格・物価高騰により影響を受けている商工業者を支援するため、燃料代や光熱費の高騰分として一律5万円を支給するものです。

◎都市整備費 1000万円

JR八積駅利用者の利便性の向上をはかるため、駅前停車帯を一部拡張し、乗降スペースを広げるとともに、待合用の屋根を設置するためのものです。

特別会計補正予算を可決

公共下水道事業特別会計

既定の予算に歳入歳出それぞれ2549万6千円を追加し、総額10億2569万6千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎下水道事業費国庫補助金 568万3千円

◎繰越金 251万3千円

◎下水道事業債 1730万円

◎一般管理費 145万9千円

◎工事費 2403万7千円

介護保険特別会計
既定の予算から歳入歳出それぞれ314万3千円を減額し、総額12億375万7千円とする補正予算を可決しました。

◎地域支援事業交付金 11万1千円

◎介護給付費交付金 191万8千円

◎地域支援事業交付金 5万5千円

◎地域支援事業繰入金 5万5千円

◎その他一般会計繰入金 △394万1千円

◎介護給付費準備基金繰入金 △134万1千円

◎一般管理費 △394万1千円

◎地域包括支援センター運営費 28万9千円

◎償還金 50万9千円

**固定資産評価委員
の選任を同意**

令和4年9月30日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、引き続き吉野昭生氏を選任することに同意しました。

同氏は、優れた人格・識見を持ち、固定資産評価審査委員会委員として適任であると認められたもので



吉野 昭生 氏

**教育委員会委員の
任命を同意**

令和4年9月30日で任期満了となる教育委員会委員に、引き続き植草清氏を任命することに同意しました。同氏は、優れた人格・識

見を持ち、教育委員会委員として適任であると認められたものです。



植草 清 氏

**議会議員及び村長の
選挙における選挙運動の公費負担
に関する条例の一部
改正を可決**

公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行にともない、長生村議会議員及び長生村長の選挙における選挙運動に係る公費負担について、所要の改正を行う必要があるため、議会議員及び村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正を可決しました。施行日は、公布の日から

**職員の育児休業等
に関する条例の一部
改正を可決**

地方公務員の育児休業等に関する法律等の一部改正に基づき、非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和をはじめ、夫婦交代での柔軟な育児休業の取得および、育児休業等計画書の申し出の不要並びに任期付職員の適用について改正する必要があることから、職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。

施行日は令和4年10月1日です。



千葉縣市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉縣市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議を可決

千葉縣市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉縣市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議を可決しました。

本案は、船橋、習志野、八千代、鎌ヶ谷の各市で組織している特別養護老人ホームと斎場を設置、管理、運営している一部事務組合が共同処理を希望していることから規約の改正をするものです。

施行日は、令和5年4月1日です。



**東間議長の不信任
決議案を賛成少数
で否決**

本会議の最終日において、関克也議員より、東間永次議長不信任の動議が提出されました。

※不信任動議
議会において長の職務を任せられないとして、議員が議会に対して提議すること。



審議結果一覧表

8月会議			
議案番号	件名	審議結果	
議案第26号	工事請負契約の変更について	原案可決	全会一致
発議案第9号	給食施設建設に関する調査研究特別委員会の設置に関する決議について	原案可決	全会一致
9月会議			
議案番号	件名	審議結果	
認定第1号	令和3年度長生村一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別委員会へ付託	
認定第2号	令和3年度長生村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第3号	令和3年度長生村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第4号	令和3年度長生村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第5号	令和3年度長生村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
報告第7号	令和3年度長生村健全化判断比率の報告について		
報告第8号	令和3年度長生村公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について		
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	全会一致
同意第3号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	全会一致
議案第27号	長生村議会議員及び長生村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議案第28号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議案第29号	千葉縣市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉縣市町村総合事務組合同約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	全会一致
議案第30号	令和4年度長生村一般会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議案第31号	令和4年度長生村公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第32号	令和4年度長生村介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
発議案第10号	議長不信任決議案について	否決	賛成少数

住環境の保全について

石川 忠夫 議員

議員

空き地対策を伺います。

村長

村では、空き地などの管理不良状態を防止し、村民の安全と良好な生活環境の保全をはかるため、空き地等の環境保全に関する条例および施行規則にもとづき対策をとっています。

議員

現在、行っている取り組みを伺います。

下水環境課課長補佐

住民の方からの苦情にもとづき、現地を確認し、土地所有者へ適正に管理をすよう通知しています。

議員

令和3年12月議会で、住民からの通報による雑草や雑木などの除去申し立て件

数は、令和元年度が127

件で改善件数74件、令和2年度が132件で改善件数81件、令和3年度は10月現在137件、うち所有者などへ44件を通知しているとのことですが、その後どのようになっていますか伺います。

下水環境課課長補佐

令和3年度の申立件数は、151件で、改善された件数は64件です。令和4年度は、8月末現在、申立件数は80件となっており、所有者などへ60件の通知です。

議員

この通報、処理、手続きの流れはどのようになっていますか伺います。

下水環境課課長補佐

担当者が現地向かい、

連絡者から困っている内容を伺うなどして、状況を把握し、その際、現地の写真を撮ります。

これは、所有者が現在の状況を確認していないことが多く、通知の際に添付しております。

なお、土地所有者の確認は、法務局にて登記簿謄本をとり確認して、通知しています。

議員

対応に当たり課題はありますか伺います。

下水環境課課長補佐

登記簿で所有者を調査し、通知したものの、相続などの際に登記の手続きをされていないなどが原因で、通知が返送されてきてしまうという、いわゆる「所有者不明土地」となったケースが多々あり、これについての対応が課題です。

議員

令和3年12月議会で、所有者不明土地の件数が23件とのことですが、改善状況などを伺います。

下水環境課課長補佐

所有者が判明し、改善に向けて対応すると連絡があったケースが1件です。

議員

国では、所有者不明土地の解消に向けた不動産に関するルールを大きく変えようとしています。

理由は、適正な相続手続きがなされていないことを指摘しています。

長生村の空き地等条例には、所有者などの責務が謳われていています。

令和5年4月27日施行の相続土地国庫帰属制度の創設、また令和5年4月1日施行の土地・建物に特化した財産管理制度の創設などが予定されています。

村としての取り組みを伺います。

下水環境課課長補佐

国の動向を注視していきます。

議員

空き地を有効活用するため、空家バンク制度に組み入れるなど、お考えはありますか伺います。

下水環境課課長補佐

この制度に組み入れることは考えておりませんが、先ほど、議員からご指摘がございました新たな法制度が検討されていることもありますので、注視していきます。

議員

空き地対策としての空き地バンク制度などを検討してみても、いかがでしょうか伺います。

下水環境課課長補佐

今のところ制度の検討はしておりませんが、調査、研究していきます。

その他

「学校施設の充実」「農林業生産の振興」「八積駅周辺の整備」の質問を行いました。



女性や弱者の立場に 立った施策を

矢部 文美 議員

議員

トイレや更衣室に生理用ナプキンを配備していることについて伺います。

教育長

衛生管理を重要視し、必要に応じて配布しているところです。

今後につきましては、村部局および関係機関と協議していきたく存じます。

議員

生徒が触るトイレットペーパーについては、どのような衛生管理をされているのか伺います。

子ども教育課長

トイレットペーパーは使用後直ちに廃棄しますが、生理用品は身につけることとなります。

トイレットペーパーとは用途が違いため、一緒の考

えにはならないと思います。

議員

生理用ナプキンも使用後、直ちに廃棄します。トイレットペーパーはOKで、なぜナプキンがダメなのか、その理由を伺います。

子ども教育課長

いたずら防止を考えたの対処です。申し出により配布できる体制です。今後は、関係機関と協議しながら進めていきます。

議員

制服に関して「男子はスラックス、女子はスカート」との固定観念を排し、自由に選べるようにする取り組みも始まっています。が、当村の取り組み状況を伺います。

教育長

今後、必要が生じた場合には、生徒や保護者との共通理解をはかりながら検討することになります。

議員

全身、長袖、長ズボンの水着を着用することは可能かどうか伺います。

子ども教育課長

可能です。

議員

小さい頃から性的少数者に対する教育とともに教職員や保護者が共に学ぶ機会をつくっている事例があります。

当村においての取り組みを伺います。

子ども教育課長

学校だけでなく関係機関と共有をはかって個別に対応しております。

啓発については、学校だけの問題ではありませんので村全体で努めてまいります。

議員

過去に起きた災害時に、

実際に体を触られたり、性的被害に遭ったりという、あつてはならない事例が多発しています。

このことについての見解と対策をお聞きます。

村長

避難所における収容人数の見直し、避難者一人当たりの確保面積を拡充するとともに、段ボール間仕切りや防災テントを整備し、プライバシーの保護とパーソナルスペースの確保をはかっております。

議員

災害時の避難所生活において、女性や子ども、高齢者など、不安を抱えている方への防犯ブザーの配備などについては、検討されているのか伺います。

総務課長

防犯ブザーの配備などについては、考えておりません。

議員

トイレ環境、洗濯物干場、更衣室設置などが不可欠だと思いますが、これらの課

題に対する考え方と具体的な取り組みを伺います。

総務課長

避難所生活が長期間に及ぶ際には、空いている部屋などを活用してまいりたいと考えています。

議員

女性や社会的弱者への配慮に対する考え方と、具体的な取り組みについて伺います。

総務課長

要配慮者を対象とする指定福祉避難所を村内4ヶ所に指定し、指定一般避難所との差別化をはかりました。

また、実際の避難所においても、居住空間を分け、出入口やトイレなどの生活動線を完全に分離する形で、去年から運用を開始しているところです。

デマンドタクシー今後について問う

石井 俊雄 議員

議員

デマンドタクシーの優れているところ、対象利用者が財源補填などについて伺います。

村長

対象利用者については、一般的に区域内の住民だれでもが利用可能として運用できるものです。財源補填は、国の地域公共交通確保維持事業に該当する場合、収支差、いわゆる赤字分の2分の1が国の補助金として交付されます。また、残りの収支差のうち、市町村が運行事業者に補助している場合は、補助額の8割が特別交付税の対象となり得るとされています。

議員

デマンドを実施した場合、村の負担は全体運行費の何割か伺います。

企画財政課長

収支差で赤字となった場合、その赤字額に対し、単純計算で全体運行費の1割〜2割が村の負担となるかと思われれます。

議員

埼玉県鳩山町は民間調査で幸福度ランキングが2021年に全国一位、人口1.3万人、面積25km²、財政力指数0.6、財政調整積立金3億です。デマンドの運行経費は2300万円、自治体負担は15%です。ランキング一位の理由の一つが交通の確保です。デマンドを令和3年度にどう検討したのか、令和4年度の具体的な検討予定をお聞きます。

企画財政課長

令和3年度はデマンド乗り合いタクシーも含め、具体的な手法の検討には至って

ておりません。令和4年度も、どのような交通手段とするかまでの結論には至らないものと思っています。

議員

今まで横芝光町、御宿町、今回は鳩山町を紹介してきました。今回の鳩山町は本村と比べ人口も面積も同じです。一つ違うのは財調積立金です。本村は10億、鳩山町は3億です。本村より貯金は少ないにも関わらずデマンドをやれています。早急に実施すべきです。



鳩山町のデマンドタクシー

村長

デマンドの良さは何回も議員から聞いています。今後につきましては他の関連事業などとあわせて検討していきます。

給食センターでは、残食が多い

議員

6月議会で「給食セン

ター運営の中で保護者から意見を聞く、面談やアンケート調査も行う」とのことですが、建設してからはなく、今やったほうがいいと思います。伺います。

子ども教育課長

建設検討委員会12名の中に保護者代表が3分の1組織していることから考えますと、その委員の方々からいただいた中で十分充足していると考えております。

議員

残食について、本村の小中学校は自校給食。年間一人当たりの数量を伺います。

教育長

年間一人当たり児童生徒で見ると、10・5kgです。

議員

柏、茂原、他の給食では明らかに給食センターの方が、残食数量が多いのです。つまり子どもたちから見れば美味しくない結果だと思えます。

子ども教育課長

残食につきましては、給

食の美味しさや食育の仕方によっても変わってきますので、自校給食が必ずしも優位とは言えないと考えます。

残食(年間一人当たりkg)

長生村	自校式	10.5
柏市	自校式	5.6
柏市	センター給食	17
茂原市	センター給食	14
長柄町	センター給食	14

議員

給食センター建設決定まで、保護者アンケートはとらない、パブリックコメントもやらないで建設決定です。給食センターは事故があれば全校に配食ストップです。残食が増えます。私達は、村がアンケートを取らないので、学校給食センター建設問題を考える会を発足し、緊急のアンケートを実施しています。自校給食を望む声は圧倒的です。一旦凍結し再検討すべきです。村長の見解を伺います。

村長

再考はしない、給食センターの建設は推進します。

コロナ禍での福祉事業稼働状況

諸岡 夏輝 議員

議員

コロナ禍における福祉サービス事業の稼働および利用状況、相談状況について伺います。

村長

コロナでの休止などを含めた事業所の休止状況などは把握しており、介護者が働きに行けなく困っているなどの相談は、特に受けていません。

議員

把握している中で、一度休止となった場合に、再開となるまでの期間は、どの程度の期間を要しているか、伺います。

福祉課長

各事業所の感染者の発生状況にもよると思いますが、5日間から10日間となつています。

議員

休止となる場合の対策などや、村民が働きに行けない、休まなければいけないなどの質問に関して、特に質問は来ていなかったというのですが、村民の方から、そういったお声も少なからずいただいたことがあります。

また、相談を受けていないということでしたが、実際に家族が感染してしまつた。そうすると、濃厚接触者に該当し、本人に症状がなくても、サービスを利用できることがありません。

逆に本人が感染して、回復しても、家族が後から感染してしまい、利用ができません。そうした場合は、自宅待機期間が延び、家庭内の終息までに約2週間程度の時間を要していると報告を受けております。

議員

また、要介護者の方については検査などで反応が出なくなつても、もともと使っていたサービス事業所を使うことができず、一時的に新たな事業所へ相談を持ちかけて、サービスが継続できるように対応するといったようなことを在宅介護のケアマネジャーさんたちが対応されているというようなことも報告を受けておりますので、そういったことが、声として上がっていたということをご承知いただければと思います。

福祉課長

現状としましては、家庭内での感染あるいは濃厚接触者となつた方が終息してから、ケアマネジャーさんを通じて、一時的に他の施設へ通つていただくということになり新型コロナウイルス感染症については、どうしても人との接触が制限されてしまいますので、村としても対策を講じることが難しい状況であり、心苦しいことではございますが、御理解をいただきたいと思います。

議員

長生村の福祉事業の要として福祉施設の職員の皆様、保健センター、地域包括支援センター、社会福祉協議会の皆様も、最前線で対策を講じられているとは思いますが、村のワクチン接種状況、データとして接種離れが見られている年代層の方もいますので、様々な理由はあるかと思いますが、呼びかけや再度の感染防止対策の周知などの対応をお願いできないかと思つます。

福祉課長

令和4年7月・8月と感染者数の増加も見られていることから、高齢者の方が多い、集う場所や介護予防教室などにおきまして再度、感染予防を周知するとともに、予防策を実践してまいりたいと思つます。

その他

「コロナウイルス感染対策から見える社会的弊害について」「社会的孤立に関するメンタルヘルスケアについて」「後期高齢者医療

保険制度改正にとりもなつ一定以上の所得者の自己負担額引上げ」について質問しました。



八積駅の利用促進と移住・定住対策について

芝崎 正信 議員

議員

八積駅の利用者数の現状と、今後の駅周辺の活性化の取り組みについて伺います。

村長

八積駅の利用者は、コロナ禍による旅行控えやテレワークなどの働き方の多様化により、1日の利用者は令和元年度の約730名から、令和3年度は約590名と140名減少しております。また、今後の取り組みとしては、立地適正化計画の策定に八積駅のあり方を盛り込むなどさらなる賑わいの創出を検討しております。

議員

八積駅を中心としたまちづくりの移住定住対策と、今後の取り組みについて伺います。

村長

移住を検討している方を対象に、長生村への移住体験をもらうモニターツアーを開催し、本村の魅力を知ってもらい、移住のきっかけ作りを行いたいと考えています。

定住対策としては、現在、八積駅を利用している人への支援を検討してまいります。

議員

定住対策となる八積駅利用者への支援とはどのようなものか。

また、八積駅以外の公共交通への支援は考えているのか伺います。

村長

八積駅利用者への支援として、電車を利用して通学する大学生などへ通学費の補助を行いたいと考えています。

ます。

また、地理的要件などにより、茂原駅などの他の駅や、路線バスを利用して通学する人についても同様に支援できるように、制度を検討していきたいと考えています。



八積駅南口環状交差点（ラウンドアバウト）

子育て支援について

議員

子育て支援の取り組みの現状について伺います。

村長

妊娠届時に、精神的な悩みや経済的な不安がない

か、保健師が面談を行って

います。また、出産後は、生後1ヶ月までを目安に、地区担当の保健師が家庭訪問を行い、子どもの体重測定や、母親の体調に関する相談に応じ、顔の見える関係性づくりに努めています。

議員

妊娠期や就学前児童のいる家庭にヘルパーを派遣し、保護者の育児に関する精神的、肉体的負担の軽減をはかり、安心して育児などを行うことを目的とした、子育てサービスを導入する考えはないか伺います。

村長

昨年度より、母親の休息や、育児相談を行える産後ケア事業を開始し、出産後の精神的、身体的な負担の軽減をはかっております。

家事のサービスについては現在行っておりませんが、就学前児童のいる家庭へのヘルパー派遣などについては、今後、調査研究してまいります。

議員

出産後も安心して育児ができる環境を整え、若者の移住促進をはかるためにも、家事や育児サービスの制度を整えるべきだと考えますが、いかがでしょうか。

村長

家事と育児サービスは非常に重要だと考えております。安心して出産、子育てができるように、既存の子育て支援事業や産後ケア事業を積極的に利用していただき、若者の移住促進につなげていきたいと思っております。

また、新たな家事サービスの必要性については、必ず今後検討してまいります。

その他

「高齢者支援（在宅介護SOSサービスの導入）について」の質問をしました。

「こども医療費」15歳から18歳も現物給付払いに

井下田 政美 議員

議員

15歳から18歳の償還払い^{※1}はなつておりません。むしろ、給付を受ける側の申請手続きに負担があると思われま

すが、全体の件数が少ないため、さほどの事務負担と

子ども教育課長

令和3年度の実績で、長生郡市内の件数が、983件、長生郡市外の件数は、252件です。

議員

長生郡市内医療機関の協力が得られれば、15歳から18歳までの現物給付^{※2}は可能と考えるが、見解を伺います。

議員

長生郡市内の件数が983件、約8割になりませんが、この方達が領収書をわざわざ役場に届けにきているという現状ですが、償還払い方式による職員の事務負担について教えてください。

子ども教育課長

償還払いにおいては、領収書のとりまとめが必要で

村長

医師会の協力がなければできないことでございますので、次回の町村会の中で発言させていただき、話を進めてまいりたいと思えます。

肥料支援金の丁寧な周知を

議員

村長答弁にもありましたが、この制度は肥料価格の高騰に苦しむ農家を対象に、コスト上昇分の7割を国が補てんする支援金です。

支援金の対象となる肥料について教えていただけますか。

産業課長

令和4年6月から令和5年5月までに購入された肥料、つまり今年の秋作、来年の春作に使用される肥料を想定しています。

議員

対象となる農家について答弁願いますか。

産業課長

農業者5戸以上のグループ

プでの申請となっております。

議員

申請の流れの概要を伺います。

産業課長

2期にわかれており、今年の秋に使用する肥料は本年10月頃から申請を受付、12月頃支援金交付、来年の春に使用する肥料は、令和5年2月頃から申請を受付、3月頃支援金交付のスケジュールとなっております。

議員

この事業についても自治会回覧板をはじめ、農家組合などを通して農家の皆さんに広く周知する必要があると思えます。是非、きめ細かな周知を求めます。

男子用トイレにサニタリーボックス設置を

議員

村公共施設の設置可能な男性トイレ数と、役場庁舎以外の公共施設に対する設置の考えについて伺います。

総務課長

合計26ヶ所あります。庁舎以外の公共施設にも必要であると認識しております。

議員

日本トイレ協会が実施したアンケートによると、尿漏れパットや、大人用おむつなどを使う男性の7割近くが、男性トイレに「サニタリーボックス」がなくて困った経験がある、とのアンケート結果でした。おおむね、いつ頃までに設置する予定か、答弁願います。

総務課長

公共施設の各階に1ヶ所は、今年度中に設置できるように努力してまいります。

※1 償還払い

医療機関の窓口で支払いをした後に村へ申請し、振り込みにより受領をする。

※2 現物給付

医療機関の窓口での支払いはなく、後日村が医療機関へ支払いをする。

